

化学工学会反応工学部会ソノプロセス分科会見学講演会 「超音波科学館見学・講演会」開催報告

2011年7月15日に本多電子株式会社にある超音波科学館の見学会、および講演会を開催いたしました。最初に本多電子株式会社の本多洋介代表取締役社長からご挨拶を頂き、1時間30分ほどかけて超音波科学館、ならびにセラミックスの焼成場所を見学しました。超音波科学館では、超音波技術の歴史から始まり、本多電子株式会社で開発された技術や、魚群探知機、画像診断装置、洗浄器、カッターなどの応用製品だけでなく、商品化にいたらなかった製品などを手にとって見る事が出来ました。また、翌日から連休なため残念ながら稼働はしておりませんが、セラミックスの焼成場所では焼成に関するお話を伺うことが出来ました。その後の講演会では、本多電子株式会社メディカル事業部の小林和人先生には「医学・生物学用超音波顕微鏡の開発」についてご講演頂き、超音波顕微鏡の原理、医学・生物学分野での利用例から、他の分野での利用への応用についてご紹介頂きました。また、名古屋大学大学院工学研究科安田啓司先生には「大型超音波反応器の開発」についてご講演頂き、ソノケミストリー分野での研究例、反応器の大型化、VOC無害化システムへの適用例についてご紹介頂きました。参加者は講演者の2人の先生を含め14人であり、見学会、講演会において活発な議論がなされました。



小林和人先生



安田啓司先生



講演会中の風景



質疑応答時の風景

(東理大 小林大祐)